

令和3年度 事業計画

**令和3年度基本方針**

平成28年度に策定したネットワークの今後の方向性に基づき、北上川流域の子供達が「地域で育ち、地域に貢献」する姿を目指し、下記の事業方針に基づき令和3年度事業を実施します。

なお、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染対策を講じ、感染拡大状況に応じて対応していきます。

**事業方針1：社会情勢の変化に対応し、活躍できるものづくり人材の育成を支援します**

産業構造の変化、第4次産業革命等の社会情勢の変化に対応できる高度な技術と柔軟な発想を持ったものづくり人材を育成する事業を支援します。

また、会員の主体的活動の強化や会員拡大など、運営体制の充実を図ります。

**1 高校・短大等対象事業**

**(1) 実技講習会【R3計画：30回、R2実績：21回】**

工業高校生を対象とした資格取得に向けた実技講習会等を開催します。また、実技講習に必要な講師指定の実習材料について補助します。

**(2) 長期インターンシップ【R3計画：高校6校 専攻科1校、R2実績：高校4校 専攻科1校】**

各工業系高校、黒沢尻工業高等学校専攻科で長期インターンシップ等を実施します。

**(3) 地域高度技能人材育成支援事業【R3計画：なし、R2実績：2名】**

黒沢尻工業高等学校専攻科に通学困難地域からの進学を促進するため、家賃等の補助事業を設け、黒沢尻工業高校と連携し、各工業高校に対して専攻科及び当事業のPR活動を実施します。

**2 会員企業等対象事業**

**(1) ものづくりいわて塾の開催【R3計画：1期7回、R2実績：1期3回、フォロー研修1回】**

若手従業員を対象に、TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気付きを学ぶこと、継続的な塾活動を通じて塾生同志の連帯感を醸成することを目的に、ものづくりいわて塾を開催します。また、塾生等のOB会を開催します。

**(2) グループ勉強会「生産性向上のためのからくり改善勉強会」の開催**

**【R3計画：初級編1期2回、実践編1期6回、フォローアップ情報交換会1回**

**R2実績：初級編1期2回、実践編1期6回】**

「シンプル」、「手作り」、「ローコスト」なからくり改善について、基礎講座、工場見学、グループワークや職場での実践により学びます。

令和3年度は、令和2年度に引き続き「初級編」及び「実践編」で実施するとともに、修了者向けにフォロー情報交換会を実施します。

**(3) 改善活動等のサミット・企業見学会の開催【R3計画：1回、R2実績：なし】**

3S（整理、整頓、清掃）をはじめとした改善の取組事例を学び、生産性向上や人材育成を推進するため、サミットと企業見学会を開催します。企画・運営は会員企業等による実行委員会が行います。

## 事業方針2：いわての未来を担う人材育成を進めます

学生や児童生徒など、これからの地域を支える人材の育成とともに、教員の指導力向上や企業と学校の連携を促進し、将来の“ものづくり人材”の育成体制を強化します。

また、ネットワークの取組の情報発信を強化するとともに、県北・沿岸地域の工業高校生等の企業会員のPRを強化し、岩手県全体を視野に入れたものづくり人材の育成に力を入れます。

さらに、会員企業の従業員の技術力向上に向け、人材育成の取組を展開します。

### 1 小中学生対象事業

#### (1) 工場見学・出前授業支援【R3計画：50回、R2実績：44回】

小中学生の希望に応じ、見学先の調整や行程の作成、講師との調整及び学校への講師派遣などを行うとともに、工場見学について要する経費の補助と、企業が出前授業を行う際に必要となる材料費について支援します。

また、学校が工場見学や出前授業等を開催するにあたり、見学先や講師の選定をはじめとする運営全般について、学校からの相談対応を行います。

#### (2) ものづくり体験教室 in 工場【R3計画：2回、R2実績：2回】

小学生を対象に、工場見学と工場でのものづくり体験教室を開催し、ものづくりの楽しさを感じてもらおうと共に地域企業を知る機会を提供します。

#### (3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業【R3計画：10回、R2実績：4回】

団体会員、学校会員が、小中学生を対象としてもものづくりの理解促進等に係る事業を実施した場合、その経費の一部を補助します。

### 2 高校生・短大生等対象事業

#### (1) 工場見学・出前授業支援【R3計画：45回、R2実績：44回】

工業高校等の希望に応じ、見学先の調整や行程の作成、講師との調整及び学校への講師派遣などを行います。また、各工業高校で工場見学や出前授業を行います。

なお、今年度は黒沢尻工業高等学校専攻科の「地域産業」（出前授業）を、21回開催するほか、**各工業高校において地域企業の経営者等による出前授業の開催を支援し**、地域企業を知る機会を増やします。

#### (2) 高校生の地域企業展示見学支援【R3計画：2回（新規）】

工業高校生等が「きたかみ・かねがさきテクノメッセ」を見学する際のバス代を支援します。また、「はなまきテクノフェア2021」における高校生の見学支援を行います。

### 3 指導者研修支援

#### (1) 実技講習会、講演会、アドバンスゼミ【R3計画：4回、R2実績：3回】

教員等を対象に企業講師による実技講習会や講演会、ベテラン教員から若手教員へノウハウを伝える勉強会を開催します。

#### (2) 企業見学会等支援【R3計画：15回、R2実績：12回】

小中学校の教員を対象としたキャリア教育研修会支援の他、小中高大学の教員を対象としたミニ企業見学会（現地集合・解散型見学会）を開催します。

### 4 保護者対象事業

#### (1) 会員企業の情報発信【R3計画：4回、R2実績：15回】

高校を会場とした企業ガイダンス（県南広域振興局事業）において、会員企業情報（いわて県南広域企業

ガイド) を配布し、地域企業情報を発信するとともに、沿岸・県北の工業高校へも配布します。

(2) 工場見学、出前授業等実施支援【R3計画：1回 (新規)】

P T Aなど保護者を対象とした工場見学や出前授業の実施を支援します。

5 会員企業対象事業

(1) グループ情報交換会の開催【R3計画：3回、R2実績：3回】

「採用力向上」をテーマとして、高卒採用及び大卒採用にかかる情報交換会を開催します。

(2) 情報発信

ホームページを活用し、ネットワークの活動、企業や学校の情報、ものづくり産業など、会員、小中学生、高校生、教員、保護者等のそれぞれのニーズに応じた情報を発信します。

(3) 北上川流域ものづくりネットワーク設立15周年記念大会(仮称)の開催

当ネットワーク設立15周年記念大会を開催します。

**事業方針3：県北・沿岸地域と連携したものづくり産業の発展を目指します**

県内他地域のネットワークと連携しながら、県全体のものづくり産業の発展に向けた取組を進めます。

- ・釜石・大槌地域の企業との合同研修会の開催 (ものづくりいわて塾沿岸サテライト企業見学会)
- ・各種事業における県北沿岸地域との連携
- ・県北沿岸地域の工業高校等との情報交換、工場見学等支援

## 令和3年度 事業目標

### 【小中学校等対象】

|                          | 単位 | R3 | R2 |    | 摘 要 |
|--------------------------|----|----|----|----|-----|
|                          |    | 目標 | 計画 | 実績 |     |
| (1) 工場見学・出前授業支援          | 回  | 50 | 68 | 44 |     |
| (2) ものづくり体験教室in工場        | 回  | 2  | 2  | 2  |     |
| (3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援 | 団体 | 10 | 12 | 4  |     |

### 【高校・短大等対象】

|  | 単位 | R3 | R2 |    | 摘 要 |
|--|----|----|----|----|-----|
|  |    | 目標 | 計画 | 実績 |     |
| (1) 実技講習会等支援                                 | 回  | 30 | 30 | 21 |     |
| (2) 長期インターンシップ<br>3～5日間・工業高校2年<br>10日間・専攻科1年 | 校  | 6  | 6  | 4  |     |
|  | 名  | 8  | 5  | 3  |     |
| (3) 工場見学・出前授業支援                              | 回  | 45 | 45 | 44 |     |
| (4) 地域高度技能人材育成支援                             | 人  | -  | 2  | 2  |     |
| (5) 高校生の地域企業展示見学支援                           | 回  | 2  | 1  | 0  |     |

### 【指導者研修支援】

|                       | 単位 | R3   | R2   |      | 摘 要 |
|-----------------------|----|------|------|------|-----|
|                       |    | 目標   | 計画   | 実績   |     |
| (1) 実技講習会・講演会・アドバンスゼミ | 回  | 4    | 4    | 3    |     |
| 企業見学会等（小中教員含む）        |    | 15   | 28   | 12   |     |
| うちミニ企業見学会             |    | (12) | (18) | (12) |     |

### 【保護者対象】

|                 | 単位 | R3 | R2 |    | 摘 要                                |
|-----------------|----|----|----|----|------------------------------------|
|                 |    | 目標 | 計画 | 実績 |                                    |
| (1) 会員企業の情報発信   | 回  | 4  | 4  | 15 | 高校における企業ガイダンスでの情報発信、沿岸・県北高校への冊子の配布 |
| (2) 工場見学・出前授業支援 | 回  | 1  | -  | -  |                                    |

### 【会員企業等対象】

|                                 | 単位 | R3 | R2 |    | 摘 要             |
|---------------------------------|----|----|----|----|-----------------|
|                                 |    | 目標 | 計画 | 実績 |                 |
| (1) ものづくりいわて塾                   | 期  | 1  | 1  | 1  |                 |
|                                 | 回  | 7  | 6  | 4  |                 |
| (2) いわて塾 0B会                    | 回  | 1  | 1  | -  |                 |
| (3) いわて3Sサミット、見学会               | 回  | 1  | 1  | -  |                 |
| (4) グループ勉強会「生産性向上のためのからくり改善勉強会」 | 期  | 1  | 初  | 1  | 初級編             |
|                                 | 回  | 2  | 3  | 2  |                 |
|                                 | 期  | 1  | 実  | 1  | 実践編             |
|                                 | 回  | 6  | 6  | 6  |                 |
|                                 | 回  | 1  | -  | -  | フォローアップ情報交換会    |
| (5) グループ情報交換会「採用力向上のための勉強会」     | 回  | 3  | 3  | 3  | 高卒採用編2回、大卒採用編1回 |

## 令和3年度 収支予算書(案)

## 【収入の部】

(単位:円)

|          | 令和2年度<br>予算額① | 令和2年度<br>決算額 | 令和3年度<br>予算額② | 比較増減<br>②-① | 摘 要                                      |
|----------|---------------|--------------|---------------|-------------|--|
| I 会費収入   | 4,500,000     | 4,440,000    | 4,440,000     | ▲ 60,000    | ・148会員×@30,000円=4,440千円<br>・会費納入義務会員148社 |
| II 積立金繰戻 | 0             | 0            | 1,000,134     | 1,000,134   | ・15周年事業積立金の繰戻                            |
| III 利息収入 | 25            | 29           | 25            | 0           | 預金利息                                     |
| IV 前期繰越金 | 1,716,247     | 1,716,247    | 3,679,877     | 1,963,630   |  |
| v その他    | 0             | 0            | 0             | 0           |  |
| 合 計      | 6,216,272     | 6,156,276    | 9,120,036     | 2,903,764   |  |

## 【支出の部】

(単位:円)

|            | 令和2年度<br>予算額① | 令和2年度<br>決算額 | 令和3年度<br>予算額② | 比較増減      | 摘 要  |
|------------|---------------|--------------|---------------|-----------|--|
| I 事業費      | 5,330,000     | 1,885,189    | 8,400,000     | 3,070,000 |  |
| (内訳)       |               |              |               |           |  |
| 小中学生対象     | 1,650,000     | 582,027      | 1,700,000     | 50,000    | ・小中学生等ものづくり理解促進事業の<br>対象拡大                                 |
| 高校生・短大生等対象 | 1,470,000     | 782,459      | 2,150,000     | 680,000   | ・工業高校生等を対象とした技能取得支援、出<br>前授業の開催支援<br>・工業高校教員を対象とした指導者研修支援等 |
| 会員企業等対象    | 1,450,000     | 513,938      | 1,300,000     | △ 150,000 | ・若手従業員等研修支援  |
| その他        | 460,000       | 0            | 3,000,000     | 2,540,000 | ・15周年記念事業  |
| 広報費        | 300,000       | 6,765        | 250,000       | △ 50,000  | ・ホームページ管理費<br>・チラシ印刷代等                                     |
| II 事務費     | 300,000       | 82,490       | 150,000       | △ 150,000 | ・運営委員会開催経費<br>・郵送費<br>・消耗品費等                               |
| III 予備費    | 336,272       | 258,720      | 320,036       | △ 16,236  |  |
| IV 積立      | 250,000       | 250,000      | 250,000       | 0         | 20周年記念事業(令和8年度予定)<br>※20周年記念事業:定期預金へ                       |
| 合 計        | 6,216,272     | 2,476,399    | 9,120,036     | 2,903,764 |  |

## 令和3年度 収支予算内訳書(案)

### 【収入の部】

(単位:円)

|          | 令和2年度<br>当初予算額 | 令和2年度<br>決算額 | 令和3年度<br>当初予算額 | 差額<br>(当初予算比) | 摘 要                 |
|----------|----------------|--------------|----------------|---------------|---------------------|
| 1 会費収入   | 4,500,000      | 4,440,000    | 4,440,000      | △ 60,000      | 148会員×@30千円=4,440千円 |
| 2 積立金繰戻  | 0              | 0            | 1,000,134      | 1,000,134     | 15周年記念事業積立金の繰戻      |
| 3 利息収入   | 25             | 29           | 25             | 0             | 預金利息                |
| 4 前期繰越金  | 1,716,247      | 1,716,247    | 3,679,877      | 1,963,630     |                     |
| 5 その他    | 0              | 0            | 0              | 0             |                     |
| 合 計(1～5) | 6,216,272      | 6,156,276    | 9,120,036      | 2,903,764     |                     |

### 【支出の部】

|                           | 令和2年度<br>当初予算額 | 令和2年度<br>決算額 | 令和3年度<br>当初予算額 | 差額<br>(当初予算比) | 摘 要  |
|---------------------------|----------------|--------------|----------------|---------------|--|
| <b>I 事業費(1～5)</b>         | 5,330,000      | 1,885,189    | 8,400,000      | 3,070,000     |  |
| 1 小中学生等対象                 | 1,650,000      | 582,027      | 1,700,000      | 50,000        |  |
| (1) 工場見学・出前授業支援事業         | 700,000        | 367,150      | 700,000        | 0             | ・30校に対し補助<br>・出前授業の材料費                                 |
| (2) ものづくり体験教室支援事業         | 100,000        | 50,510       | 100,000        | 0             | ・工場で行う小学生ものづくり体験教室に対する支援                               |
| (3) 小中学生等ものづくり理解促進事業開催費補助 | 850,000        | 164,367      | 900,000        | 50,000        | ・団体会員、学校会員が行う小中学生等向けものづくり体験事業の支援                       |
| 2 高校生・短大生等対象              | 1,470,000      | 782,459      | 2,150,000      | 680,000       |  |
| (1) 実技講習会等支援事業            | 330,000        | 116,394      | 650,000        | 320,000       |  |
| (2) 長期インターンシップモデル事業       | 0              | 0            | 0              | 0             | ゼロ予算   |
| (3) 出前授業・工場見学支援事業         | 300,000        | 26,765       | 900,000        | 600,000       | 企業見学会450千円、高校・専攻科講座・出前授業50千円、地域産業講座開催支援400千円           |
| (4) 指導者研修支援事業             | 100,000        | 0            | 150,000        | 50,000        | アドバンスゼミ材料費、講師旅費等                                       |
| (5) 保護者等対象事業              | 400,000        | 399,300      | 400,000        | 0             | 企業情報ガイダンス資料代等  |
| (6) 地域高度技能人材育成支援事業        | 340,000        | 240,000      | 50,000         | △ 290,000     | ・工業高校へのPR代(運搬費用等) 50千円                                 |
| 3 会員企業等対象                 | 1,450,000      | 513,938      | 1,300,000      | △ 150,000     |  |
| (1) 若手従業員等研修支援事業          | 1,450,000      | 513,938      | 1,300,000      | △ 150,000     | いわて塾・OB会600千円、3Sサミット300千円<br>グループ勉強会400千円、グループ情報交換会0千円 |
| 4 その他                     | 460,000        | 0            | 3,000,000      | 2,540,000     |  |
| (1) 15周年記念大会              | 0              | 0            | 1,350,000      | 1,350,000     | ・15周年記念大会開催  |
| (2) 15周年記念品代              | 0              | 0            | 400,000        | 400,000       | ・15周年記念品製作費  |
| (3) ネットワーク総会費             | 260,000        | 0            | 50,000         | △ 210,000     |  |
| (4) 地域企業展示会見学支援           | 200,000        | 0            | 1,200,000      | 1,000,000     | 高校生見学支援バス代等(はなまきテクノフェア、きたかみ・かねがさきテクノメッセ)               |
| 5 広報費                     | 300,000        | 6,765        | 250,000        | △ 50,000      |  |
| (1) 広報費                   | 300,000        | 6,765        | 250,000        | △ 50,000      | ホームページ管理費、記念大会チラシ印刷代等                                  |
| <b>II 事務費</b>             | 300,000        | 82,490       | 150,000        | △ 150,000     | 運営委員会経費、郵送代、消耗品代等                                      |
| <b>III 予備費</b>            | 336,272        | 258,720      | 320,036        | △ 16,236      |  |
| <b>IV 積立</b>              | 250,000        | 250,000      | 250,000        | 0             | 20周年記念大会積立金  |
| 合 計(I～IV)                 | 6,216,272      | 2,476,399    | 9,120,036      | 2,903,764     |  |

## 令和3年度 積立金収支計画書(案)

(単位:円)

|               | 令和3年度<br>収入 | 令和3年度<br>支出 | 摘 要         |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| I 繰越金         | 1,000,134   | 0           | 令和2年度からの繰越  |
| II 一般会計より繰入   | 250,000     | 0           | 20周年記念事業積立分 |
| III 一般会計へ繰り出し | 0           | 1,000,134   |             |
| IV 預金利息       | 0           | 0           |             |
| 合 計           | 1,250,134   | 1,000,134   |             |

収入合計  
1,250,134

円 -

支出合計  
1,000,134 円 =

差引残額  
250,000 円  
※20周年記念事業分として積立

# 議案第3号 令和3年度事業計画（案）

## 北上川流域ものづくりネットワーク 15周年記念事業（案）

### 1 目的

北上川流域ものづくりネットワークが取り組む、産学官連携するものづくり産業人材の育成への活動について、一層の周知を図るとともに、当ネットワークの更なる発展に向け、優良活動事例の紹介や周知を図るとともに、事業運営にかかる会員の協力への感謝を表すため、行事等を開催する。

### 2 実施内容

#### (1) 15周年記念大会

#### (2) 記念事業

ア 「地域産業講座（高校編）」の実施促進・支援事業

イ 会員向け記念品製作、配付

### 3 15周年記念大会

#### (1) 開催期日及び会場

令和3年11月18日（木） ホテルシティプラザ北上

#### (2) 内容

ア 基調講演 「地域一体で進めるものづくり人材育成」（仮）

※状況によっては、オンラインでの講演を想定

講師案：(1) 福井市キャリア教育連絡協議会（事務局：福井市教育委員会）

担当職員、キャリア教育コーディネーター

(2) NPO ふくいの担い手づくりプロジェクト

（事務局：福井青年会議所）

| 団体名   | 内容   |
|---|--|
| ●福井市キャリア教育連絡協議会<br>【福井市】<br>(H30 キャリア教育推進連携表彰最優秀賞)<br>構成員：市教委・しごと支援課、福井青年会議所、福井商工会議所青年部、ふくいの担い手づくりプロジェクト、福井経済同友会、福井大学 | ・市内の各種経済団体、企業の社員等が教育支援者として学校を訪問し、教科の学習内容と地域の人づくり・ものづくり等を結び付けた授業を支援。市教委では、これらを授業や行事等で活用しやすいように市キャリア教育プログラムとして一覧にまとめ、学校に情報提供。キャリア教育コーディネーターが中心となり、団体、企業、学校をつないでいる。 |
| ●ふくいの担い手づくりプロジェクト【福井市】<br>(H30 キャリア教育アワード最優秀賞)<br>事務局：福井青年会議所（JC）   | ・将来の福井を支える子供達が、夢と希望を抱き、地域の担い手として成長できるようにすること、そして地域全体で子供を育てる社会環境を形成することを目的に活動。<br>・小学生から高校のキャリア教育授業、プロジェクト型授業など、学校のニーズに応えられる活動への展開も行なっている。                        |



## イ パネルディスカッション

～地域で進める切れ目ないものづくり人材育成～（仮）

各事業に協力いただいた企業の方等をパネリストとし、基調講演の講師とともに、地域での必要な取組について意見交換を行う。

【パネリスト】講師ほか5名程度

(1) 基調講演講師

(2) 小中学生対象

(企業) 見学受入・ものづくり体験教室の実施企業等

(3) 高校・短大対象、指導者対象

(企業) 実技講習会等の講師等

(学校) 高校の魅力化促進事業の実施高校の担当教諭、工業部会の担当教諭

(4) 企業対象事業の関係

(企業) 企業若手社員向け研修事業への協力企業等

(5) 県内の他地域のものづくりネットワーク

## 4 記念事業

### (1) 「地域産業講座（高校編）」の実施促進・支援事業

学校会員である県内工業高校に対し、高校生の地域企業への理解を深めるとともに、職業観を醸成し、将来、地域で働くことを考える機会を提供するため、地域企業の代表者や社員を講師として実施する出前講座の開催を支援する。

本事業は、高校生向け出前授業の一環として実施することとし、岩手県教育委員会が小規模校を対象に産業や地域を支える人材を育成すること等を目的に実施する「高校の魅力化促進事業」を活用している学校についても支援していく。

#### 【対象及び支援内容】

ア 「令和3年度高校の魅力化促進事業」の対象校であり、支援を希望する学校（5校）

対象校：一関工業高、釜石商工高、久慈工業高、種市高、福岡工業高

支援内容：「高校の魅力化促進事業」への事業協力（必要に応じて講師手配及び謝金旅費支援）

イ 「令和3年度高校の魅力化促進事業」の対象校でない高校で、事業実施を希望する学校（7校）

対象校：盛岡工業高、花北青雲高、黒沢尻工業高、水沢工業高、千厩高、

大船渡東高、宮古商工高

支援内容：

- 地元企業の代表者や社員を招く出前講座を実施する場合、学校の希望テーマ、回数に応じた講師の紹介、手配
- 講師謝金及び旅費の支援（北上川流域ものづくりネットワーク企業会員もしくは県内の他の地域ものづくりネットワーク企業会員に限る）

### (2) 会員向け記念品製作、配付

15周年記念品（ノベルティ）として、会員マークを使用した記念品（ピンバッジ）の製作。会員、企業向け研修修了者等への配布を前提とした個数を想定



# 高校生向け「地域産業講座」

北上川流域ものづくりネットワーク

北上川流域ものづくりネットワークでは、県内工業高校を対象に、地元の企業の経営者や技術者などを講師とした出前授業「地域産業講座」の開催を支援します。

## 【背景・目的】

岩手県では、県内就職率を高めるための取組を進めています。学生の皆さんに、将来の選択肢として、県内企業を知ってもらう取組の一つとして、また、**企業の経営者の思いを聞くこと**で、自らの**キャリア形成について深く考えてもらうこと**を目的として、本事業を推進していきます。

なお、本事業では、岩手県教委が実施する「高校の魅力化推進事業」を実施する学校も含めて支援していきます。

## 【出前授業の構成例】

- ・経営者・技術者としての思い、信念
- ・企業紹介
- ・卒業生による体験談 など

## 【支援方法】

- ・北上川流域ものづくりネットワーク「出前授業」として、お申込み願います。講師の紹介、調整を行います。複数回の授業を希望する場合、ネットワーク事務局にあらかじめ相談願います。
- ・講師の調整は、地域のものづくりネットワークと協力して行います。
- ・講師謝金等については、北上川流域ものづくりネットワークの**予算の範囲内で支援**します。(予算額は6月の総会後に正式決定します)

<参考>一関工業高校での実施例 ◎印は当ネットワークの企業会員です。 対象：2年生

| 回   | 講師(事業所名、役職、氏名)   |  |
|-----|--|--|
| 第1回 | 一関市長 勝部 修 氏  |  |
| 第2回 | ◎電気科：(株)金澤電気工業所 取締役社長 金澤 英治 氏<br>◎電子科：三光化成(株) 工場長 佐々木 孝志 氏<br>◎電子機械科：(有)光成工業 社長 村上 耕一 氏<br>土木科：宇部建設(株) 代表取締役社長 宇部 和彦 氏   |  |
| 第3回 | 電気科：電気工事組合<br>電子科：富士通ゼネラル 製造技術部長 佐藤 浩二 氏<br>◎電子機械科：(株)佐原 製造部部長 小崎 和弘 氏<br>土木科：佐々木組 工場長 小岩 見穂(あきお) 氏<br>小山建設 社長 小山 裕昭 氏   |  |
| 第4回 | 電気科：(株)平成電設 藤原 仲也 氏<br>電子科：(株)ケーエムエフ ゼネラルマネージャー 那須 善行 氏<br>◎電子機械科：日本端子(株)花泉工場 総務課 藤澤 博明 氏<br>土木科：(株)平野組 土木部第1課長 根子 美知雄 氏 |  |
| 第5回 | 一関市商工労働部   |  |